

シバキーププラスV

実際に使用する際は必ず商品ラベルをよく読み、記載内容に従ってお使いください。

まきすぎに注意：まきすぎは薬害が出るおそれがあるので必ず使用量を守る。

植えつけ後の使用注意 芝生：植えつけ後1年以内や根切り作業後3ヶ月以内は使用しない。

ジャノヒゲ：植えつけ後6ヶ月以内は使用しない。

高温時の使用注意：気温が30度以上になる真夏日が続く時期や異常乾燥時には使用しない。

弱っているときは注意：芝生・ジャノヒゲが弱っている場合は使用しない。

西洋芝には使用しない。

農林水産省登録 第24427号

農薬の名称 シバキーププラスV

農薬の種類 メコプロップPカリウム塩・DBN複合肥料

成分

- ・メコプロップPカリウム塩・・・・・・・・1.0%
[(R)-2-(4-クロロ-*o*-トリルオキシ)プロピオン酸カリウム]
- ・DBN・・・・・・・・1.0%
[2,6-ジクロロベンゾニトリル]
- ・鉍物質微粉等・・・・・・・・98.0%

性状 類白色粒状

保証肥料成分

登録番号 : 生第106221号

肥料の種類 : 化成肥料

保証成分量 (%) : アンモニア性窒素・・・・・・・・11.0
 < 溶性りん酸・・・・・・・・8.0
 内水溶性りん酸・・・・・・・・3.5
 < 溶性加里・・・・・・・・6.5
 内水溶性加里・・・・・・・・6.0
 < 溶性苦土・・・・・・・・3.0
 内水溶性苦土・・・・・・・・1.4

適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	使用方法	総使用回数※
日本芝 (こうらいしば)	一年生雑草	芝生育期 雑草発生前～ 雑草発生初期	20～40g/m ²	全面 土壌散布	本剤、 メコプロップ P 及び DBN を 含む農薬 3 回以内
	多年生 広葉雑草	芝生育期 雑草発生初期	30～40g/m ²		
	スギナ				
観賞用ジャノヒゲ	一年生雑草	ジャノヒゲ 生育期 雑草生育初期	20g/m ²		

※は本剤及びそれぞれの有効成分を含む農薬を、年間に同一場所に使用できる総使用回数の制限を示す。

- 日本芝（こうらいしば）に使う場合：雑草の発生前から発生初期に、1 m²当り 20～40g を均一に土壌に落ちるように散布します。芝生の中に生えたスギナへは1 m²当り 30～40g を散布します。
- 鑑賞用ジャノヒゲ（リュウノヒゲ）に使う場合：雑草の生育初期に、1 m²当り 20g を均一に土壌に落ちるように散布します。**ジャノヒゲの葉の上に乗った粒は必ず払い落としてください。**

効果・薬害等の注意

- 雑草が大きくなりすぎると効果が劣るので、コウライシバでは雑草発生前～雑草発生初期に、観賞用ジャノヒゲでは雑草生育初期(草丈 10 cm以下)に均一に散布する。
- 高温期や異常乾燥時には注意する（薬害）
- 植え付け後や更新作業後の根が傷んでいる時期には使用しない（薬害）
- 西洋芝は枯れるので使用しない（薬害）
- **観賞用ジャノヒゲの葉に付着した薬剤は払い落とす。葉が濡れている時は使用しない（薬害）**
- 水源池等に本剤が飛散、流入しないように十分注意する。
- 飛散によって自動車やカラートタンの塗装等へ影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意する。
- 空容器、空袋等は放置せず、環境に影響を与えないよう適切に処理する。
- 使用量、使用時期、使用方法を守る。

安全使用上の注意

- 眼に入らないように注意。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける（刺激性）
- 皮ふに付着しないように注意。皮ふに付いた場合は直ちに石けんでよく洗い落とす（弱い刺激性）
- **（マスク着用マーク）** 散布時は農薬用マスクなどを着用する。作業後はうがいをして、洗眼する。
- 公園などで使用する場合、散布区域に縄囲いや立て札をたて、散布中および散布後（最小限その当日）に関係者以外は立ち入らせない。小児、人畜等に留意する。

魚毒性等・・・河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意（甲殻類）

保管・・・密栓し、直射日光をさけ、子供の手の届かない冷涼・乾燥した所。